山崎 前回覇者明石を撃破

決勝進出 控えの岩崎が完投

ソフトボール

（第4日、全但バス但馬ドームほか）

ソフトボール男子の山崎は、前回覇者の明石を破る番狂わせを演じ決勝進出。強打線相手に完投勝利した岩崎を、上野監督は「コールド負けの心配もしたが期待以上の働きだった」とたたえた。

手を痛めたエース田上に代わり、165㌢の右腕岩崎が先発。跳びながら投げるフォームで気迫を前面に出し、緩急をつけた変化球でバットの芯を外した。1回2桁失点など苦い経験を重ねた〝第2の男〟は「投手を続けていいのかと思ったが、エースに負けたくなかった」と目を潤ませた。

粘投に、仲間が集中打で応えた。大谷は「一番岩崎だから」と六回2死二、三塁、内角への直球を捉え、決勝打を放った。

12年ぶりの頂点に王手をかけた。決勝の相手は全国選抜大会8強の滝川。小林裕主将は「チーム一丸でボールに食らい付き、優勝して全国行きを決めたい」と力強かった。（藤村有希子）

ソフトボール男子準決勝・山崎―明石　6回表山崎2死二、三塁、大谷の勝ち越し打で生還した小林誠(4)を迎える山崎ナイン＝高砂市向島公園

ソフトボール男子・坂口巧真主将（滝川＝決勝に進み）「最初はうまく攻められず焦りもあったが、最後はヒットでつなぐことができた。山崎はいい流れで決勝に来ると思うけれど、滝川らしく打ち勝ってインターハイに行きたい」

【男子】1回戦勝者　龍野▽準決勝　山崎6―3明石、滝川7―0龍野

【女子】4回戦　神戸野田7―0尼崎双星、神戸星城4―2園田、龍野北9―0姫路商、須磨ノ浦7―0社、明石4―0神崎、武庫川大付11―1北条、明石商7―0西宮今津、常盤11―1明石南▽準々決勝　神戸野田7―1神戸星城、須磨ノ浦4―1龍野北、武庫川大付9―0明石、常盤6―3明石商

Scanned by CamScanner